

人を対象とする医学系研究についての「情報公開文書」

研究課題名：新型コロナウイルス禍による学習環境変化が医学部新入生のソーシャルサポートに及ぼす影響とその要素の研究

・はじめに

2020年の新型コロナウイルス、COVID-19の世界的な流行は、感染者の生命のみならず、世界中の人々の生活に大きな打撃を与えました。ここ群馬大学医学部も例外ではなく、登校の禁止、リモート授業・実習の実施など、教育環境をこれまでと大幅に変更せざるを得ませんでした。しかし、2002年に流行したSARS、2012年のMERSなど、新たなウイルス感染症の発生はこれが初めてではなく、また感染症の流行による大学教育の様々な制限が、今回で最後である保証もありません。

本研究は、新型コロナウイルス禍の中で2020年に群馬大学医学部で行われた様々な教育環境制限が、大学で新たな人間関係を構築するはずであった新入生の人間関係構築にどのような影響を与えたか、そして新入生がどのような方法で入学初年度を乗り切ったのかを調べるためのものです。

【目的と意義】本来の大学における学習では、与えられた教育環境の中で設定された目標を達成するだけでなく、多様な人間が存在する環境の中で、自ら目標を設定し、そのための独自の学習環境を構築することが学生に求められています。

群馬大学医学部のカリキュラム、大学施設、制度は、こうした各人の自由な選択と自発的な行動によって医療人を育成するためのものでした。今回のウイルス禍においては緊急避難的にカリキュラムを変更し、皆さんの自由な行動を制限せざるを得ない状況となりましたが、これまでの理念や方針に変更はありません。

しかし、この災禍を経験してなお、この2020年の対応を単なる特例、イレギュラーとして放置し、同様の事態に陥った際に場当たり的な対応を行うことは避けなくてはなりません。短期・長期に及ぶ大学の登校制限が学生に及ぼす影響、そして仮に登校制限が実施されても影響の少ない学習環境を構築するための準備は、大学の責務と考えています。

本研究において、学生の皆さんには、「入学後の一年間で、何をきっかけに、どのような人間関係を築いてきたか」、「2020年度の一年間の生活の結果、ストレスを感じているか」を回答して頂きたいと考えています。

皆さんの回答の全ては、誰もが未経験の状況に対する貴重な情報であり、皆

さんと次にこの事態に遭遇するかもしれない未来の学生のための有益な情報となります。

・研究に用いる試料や情報の利用目的と利用方法（他機関に提供する場合にはその方法を含みます）について

群馬大学大学院医学系研究科 附属医学教育センターで作成した質問表を用い、Google フォームを利用した匿名の学生アンケートを行います。大学の施設・制度の中で新入生の入学後一年間の人間関係構築に影響する要素を調べ、実際に登校制限の生じた年度とそうでない年度で比較することにより、今回のような非常事態においてはどのような要素が人間関係構築に寄与したかを考察します。完全に匿名化しているため、回答者に対する迅速かつ個人的なサポートを提供することに役立つものではありませんが、大学組織における長期的かつ制度的な支援体制を整えることに用います。

・研究の対象となられる方

研究に参加していただける方の主な条件は、群馬大学医学部医学科生のうち2018年度、2019年度、2020年度に入学された全ての学生です。期間は医学部長承認日から2021年7月31日までとします。

本研究ではアンケートの送信をもって研究参加、その後の2次利用(他の研究のために本データが使用されること)に同意したとみなします。対象となることを希望されない方は、アンケートに参加されないでください。また未成年者の場合は、回答前に代諾者(父母・親族・成人の兄弟)にこの情報公開文書をご確認いただくようお願いいたします。

・研究期間

研究を行う期間は医学部長承認日より2022年3月31日までです。

・研究に用いる試料・情報の項目

Google フォーム上で、入学年度、性別、居住環境のほか、2021年現在にストレスを感じているか、1. 学業、2. 事務的、3. 個人的問題の3種類の問題について4項目(1. 相談相手とその有無、2. 相談相手との連絡頻度、3. 相談相手と知り合った機会、4. 相談相手と主に交流した場所)の質問を行います。

・予想される不利益(負担・リスク)及び利益

この研究は完全匿名化の上でのアンケート調査であり、研究に参加することによる有害事象、あなたへの直接の不利益はありません。また、本研究により対

象者となった学生が直接受ける事ができる利益はありませんが、将来的には大学の支援制度の構築やカリキュラムの改善の一助になり、次代の学生の学習環境の向上に貢献できる可能性があると考えています。

研究対象者への経済的負担はありません。また、研究対象者への謝礼も行いません。

・個人情報の管理について

この研究では完全匿名化の上でのアンケート調査を行うため、あなたを容易に特定できる個人情報を収集することはありません。

また、本研究の実施過程及びその結果の公表（学会や論文等）の際にも、対象者を特定できる情報は含まれません。

・試料・情報の保管及び廃棄

この研究により得られた情報は、電子媒体・紙媒体ともに管理責任者(鈴木啓)のもと、群馬大学大学院医学系研究科応用生理学の鍵のかかるキャビネット内に厳重保管します。電子媒体はパスワード設定した USB に報告提出後 5 年間保存し、研究終了後は保存期間が終了した後にデータ抹消ソフトを用いて破棄いたします。また、紙媒体は保存期間の報告提出後 5 年が終了した後にシュレッダーを用いて破棄いたします。

・研究成果の帰属について

この研究により得られた結果が、特許権等の知的財産を生み出す可能性があります。その場合の特許権等は研究者もしくは所属する研究機関に帰属することになり、あなたにこの権利が生じることはありません。

・研究資金について

この研究を行うために必要な研究費は、群馬大学大学院医学系研究科 附属医学教育センターの運営交付金から提供されています。

・利益相反に関する事項について

研究グループが公的資金以外に製薬企業などからの資金提供を受けている場合に、臨床研究が企業の利益のために行われているのではないかと、あるいは臨床研究の結果の公表が公正に行われたいのではないかと（企業に有利な結果しか公表されないのではないかと）などといった疑問が生じることがあります。これを利益相反（対象者の方の利益と研究グループや製薬企業などの利益が相反し

ている状態)と呼びます。この研究の利害関係については、群馬大学利益相反マネジメント委員会の承認を得ております。また、この研究過程を定期的に群馬大学利益相反マネジメント委員会へ報告などを行うことにより、この研究の利害関係について公正性を保ちます。

・「群馬大学 人を対象とする医学系研究倫理審査委員会」について

この研究を実施することの妥当性や方法については、多くの専門家によって十分検討されています。群馬大学では人を対象とする医学系研究倫理審査委員会を設置しており、この委員会において科学的、倫理的に問題ないかどうかについて審査し、承認を受けています。

(ホームページアドレス: <https://www.rinri.amed.go.jp/>)

・研究組織について

この研究は、群馬大学大学院医学系研究科 附属医学教育センターが主体となつて行なっています。

この研究を担当する研究責任者、研究分担者は以下のとおりです。

研究責任者

所属・職名：群馬大学大学院医学系研究科 附属医学教育センター准教

授

氏名：鎌田 英男

連絡先：027-220-8017

研究分担者

所属・職名：群馬大学大学院医学系研究科 附属医学教育センタ

一助教

氏名：鈴木 啓

連絡先：027-220-7923

研究分担者

所属・職名：群馬大学大学院医学系研究科 附属医学教育センター准教

授

氏名：岸 美紀子

連絡先：027-220-8017

研究分担者

所属・職名：群馬大学大学院医学系研究科 附属医学教育センタ

一講師

氏名：喜名 振一郎
連絡先：027-220-8017

研究分担者

所属・職名：群馬大学大学院医学系研究科 附属医学教育センタ

一助教

氏名：齋藤 従道
連絡先：027-220-8017

研究分担者

所属・職名：群馬大学大学院医学系研究科 附属医学教育センタ

一助教

氏名：關 麻衣
連絡先：027-220-8017

研究分担者

所属・職名：群馬大学大学院医学系研究科 附属医学教育センタ

一助教

氏名：山本 華子
連絡先：027-220-8017

研究分担者

所属・職名：群馬大学大学院医学系研究科 附属医学教育センタ

一助教

氏名：葎田 明弘
連絡先：027-220-8017

研究分担者

所属・職名：群馬大学大学院医学系研究科 応用生理学 教授

氏名：鯉淵 典之

連絡先：027-220-7923

研究分担者

所属・職名：群馬大学大学院医学系研究科 応用生理学 助教

氏名：藤原 悠基

連絡先：027-220-7923

・ 研究対象者の権利に関して情報が欲しい場合あるいは健康被害が生じたときに連絡をとるべき相談窓口について

研究対象者がこの研究および研究対象者の権利に関してさらに情報が欲しい場合、または研究対象者に健康被害が発生した場合に、研究対象者が連絡をとる担当者は下記のとおりです。何かお聞きになりたいことがありましたら、どうぞ遠慮なくいつでもご連絡ください。

試料・情報を研究に用いることについて、対象者となることを希望されない方は、アンケートに回答する必要はありません。研究対象者とならない場合でも不利益が生じることはありません。

【問合せ・苦情等の相談窓口（連絡先）】

所属・職名：群馬大学大学院医学系研究科 附属医学教育センター助教

氏名： 鈴木 啓

連絡先：〒371-8511

群馬県前橋市昭和町 3-39-15

Tel：027-220-7923

上記の窓口では、次の事柄について受け付けています。

- (1) 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびにその方法 他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。
- (2) 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続（手数料の額も含まれます。）
- (3) 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明
- (4) 研究対象者から提供された試料・情報の利用に関する通知
試料・情報の利用目的および利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）
利用し、または提供する試料・情報の項目
利用する者の範囲
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名または名称

研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料・情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること、およびその求めを受け付ける方法